

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	5年間（2012年9月20日～2017年9月19日）	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	為替ヘッジあり	イ、ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラスト－ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド Aクラス」（以下「エクイティファンドA」といいます。）の受益証券（円建） ロ、ダイワ・マネーストック・マザーファンドの受益証券
	為替ヘッジなし	イ、ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラスト－ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド Bクラス」（以下「エクイティファンドB」といいます。）の受益証券（円建） ロ、ダイワ・マネーストック・マザーファンドの受益証券
運用方法	為替ヘッジあり	①主として、エクイティファンドAの受益証券を通じて、新興国消費市場の拡大から恩恵を受ける世界の企業の株式を厳選して投資し、値上がり益を追求することにより、信託財産の成長をめざします。 ②当ファンドは、エクイティファンドAとダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態、エクイティファンドAへの投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③エクイティファンドAでは、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないません。ただし、為替ヘッジの手段がない、あるいは、ヘッジコストが過大と判断される際には、一部の通貨について、為替ヘッジを行わない場合があります。
	為替ヘッジなし	①主として、エクイティファンドBの受益証券を通じて、新興国消費市場の拡大から恩恵を受ける世界の企業の株式を厳選して投資し、値上がり益を追求することにより、信託財産の成長をめざします。 ②当ファンドは、エクイティファンドBとダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態、エクイティファンドBへの投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③エクイティファンドBでは、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

# ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド （為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）

## 運用報告書（全体版） 第5期

（決算日 2015年3月19日）

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）」は、このたび、第5期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9:00～17:00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<5739>

<5740>

★ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド（為替ヘッジあり）

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC World指数 (配当込み、米ドルベース)		公社債 組比率	投資信託 受益組入 比率	純資産 総額
	(分配後)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
1期末(2013年3月19日)	10,402	200	6.0	10,729	7.3	0.3	96.5	15,977
2期末(2013年9月19日)	11,937	300	17.6	11,736	9.4	0.9	95.3	6,786
3期末(2014年3月19日)	12,587	200	7.1	12,493	6.5	0.4	95.1	3,977
4期末(2014年9月19日)	12,637	30	0.6	13,352	6.9	0.4	96.6	3,440
5期末(2015年3月19日)	13,396	200	7.6	13,424	0.5	0.5	96.6	3,214

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

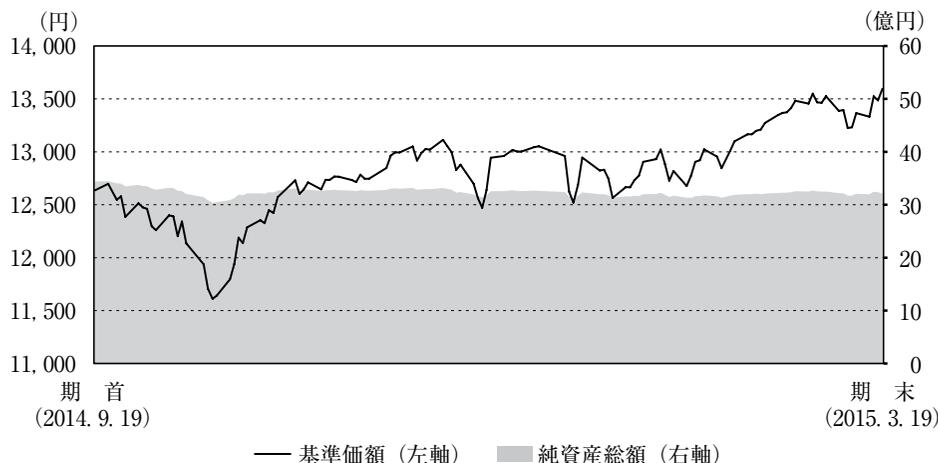
(注2) MSCI AC World指数（配当込み、米ドルベース）は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCI AC World指数（配当込み、米ドルベース）の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCI AC World指数（配当込み、米ドルベース）は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

■当期中の基準価額と市況の推移



(注) 期末の基準価額は分配金込みです。

年 月 日	基 準 価 額		M S C I A C World指数 (配当込み、米ドルベース)		公 社 債 入 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
	円	%		%	%	%
(期首) 2014年 9月19日	12,637	—	13,352	—	0.4	96.6
9月末	12,475	△ 1.3	13,023	△ 2.5	0.4	97.8
10月末	12,572	△ 0.5	12,945	△ 3.0	0.4	98.1
11月末	12,994	2.8	13,357	0.0	0.4	97.4
12月末	13,052	3.3	13,213	△ 1.0	0.6	99.2
2015年 1月末	12,818	1.4	12,986	△ 2.7	0.5	97.2
2月末	13,482	6.7	13,593	1.8	0.4	96.7
(期末) 2015年 3月19日	13,596	7.6	13,424	0.5	0.5	96.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 《運用経過》

### ◆基準価額等の推移について

#### 【基準価額・騰落率】

期首：12,637円 期末：13,396円（分配金200円） 騰落率：7.6%（分配金込み）

#### 【基準価額の主な変動要因】

ダイワ・プレミアム・トラストーミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド Aクラス（以下「エクイティファンドA」といいます。）で保有している消費関連の株式がおおむね堅調に推移したことなどがプラス要因となり、基準価額は値上がりしました。

### ◆投資環境について

#### ○世界株式市況

世界株式市況は、IMF（国際通貨基金）が世界経済の成長率見通しを引下げたことや、エボラ出血熱の感染拡大への警戒から旅行需要の落ち込みが懸念されたことなどを受けて、下落して始まりました。しかし2014年10月中旬以降は、米国の低金利が継続するとの見方が高まったことや、ECB（欧州中央銀行）による追加金融緩和策に対する期待などを受けて、株式市況は反発しました。2015年1月に入ると、原油価格の下落やギリシャの政治不安などから調整する局面もありましたが、米国の企業業績がおおむね好調であったことや、欧州のマクロ経済の回復などを受けて、底堅い展開が続きました。

◆前期における「今後の運用方針」

主として、エクイティファンドAの受益証券を通じて、新興国消費市場の拡大から恩恵を受ける企業の株式に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

◆ポートフォリオについて

○当ファンド

当ファンドはエクイティファンドAとダイワ・マネースtock・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。エクイティファンドAへの投資割合は信託財産の純資産総額の95%程度以上とすることをめざしました。

○エクイティファンドA

株式の個別銘柄で寄与度が高かった銘柄は、MALLINCKRODT PLC（米国、ヘルスケア）、STARBUCKS CORPORATION（米国、一般消費財・サービス）、AVAGO TECHNOLOGIES LIMITED（米国、情報技術）、寄与度が低かった銘柄は、LYONDELLBASELL INDUSTRIES NV（オランダ、素材）、PARADISE（韓国、一般消費財・サービス）などでした。

また、円買い／外売りのヘッジポジションを高位に維持しました。

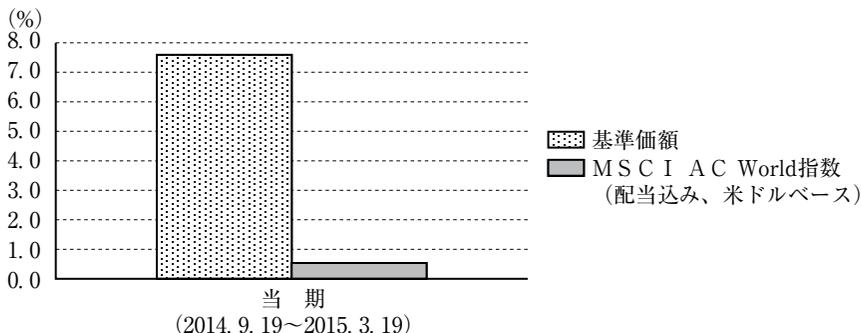
○ダイワ・マネースtock・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数は世界株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



◆分配金について

【収益分配金】

当期の1万口当り分配金（税込み）は200円といたしました。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期
	2014年9月20日 ～2015年3月19日
当期分配金（税込み）（円）	200
対基準価額比率（％）	1.47
当期の収益（円）	200
当期の収益以外（円）	—
翌期繰越分配対象額（円）	3,395

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

【決定根拠、留保益の今後の運用方針】

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0.06円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	956.62
(c) 収益調整金	35.33
(d) 分配準備積立金	2,603.67
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	3,595.69
(f) 分配金	200.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	3,395.69

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

## 《今後の運用方針》

### ○当ファンド

今後も、エクイティファンドAとダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資します。また、エクイティファンドAへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

### ○エクイティファンドA

今後も、新興国消費市場の拡大から恩恵を受ける世界の株式に投資します。同業他社比で競争力があり、利益成長性が相対的に高い銘柄や、安定したキャッシュフロー成長が見込める銘柄などに厳選投資してまいります。

また、円買い／外貨売りのヘッジポジションを高位に維持してまいります。

### ○ダイワ・マネースtock・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2014. 9. 20～2015. 3. 19)		
	金 額	比 率	
信託報酬	81円	0. 632%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額（月末値の平均値）は12, 807円です。
（投信会社）	(24)	(0. 187)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(55)	(0. 428)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(2)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用 （監査費用）	1 (1)	0. 004 (0. 004)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	81	0. 636	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2014年9月20日から2015年3月19日まで)

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外 国 （邦 貨 建）	千口	千円	千口	千円
	—	—	3, 320. 56	470, 000

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2014年9月20日から2015年3月19日まで)

銘 柄	当 期			銘 柄	当 期		
	買 付	口 数	金 額		売 付	口 数	金 額
		千口	千円		千口	千円	平均単価 円
				MIRAE ASSET GLOBAL GREAT CONSUMER EQUITY FUND A CLASS (ケイマン 諸島)	3, 320. 56	470, 000	141

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1)当ファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2)ダイワ・マネースtock・マザーファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

(2014年9月20日から2015年3月19日まで)

決算期	当 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公 社 債	10,609	209	2.0	—	—	—
コール・ローン	144,552	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.8%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ペビエ  
ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3)期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への  
支払比率

当期中における売買委託手数料の利害関係人への  
支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利  
害関係人であり、当期中における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1)ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンド  
の明細

ファンド名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) MIRAE ASSET GLOBAL GREAT CONSUMER EQUITY FUND A CLASS	千口 20,609,584	千円 3,105,369	% 96.6

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2)親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
		千口	千円
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド	20,016	20,016	20,094

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年3月19日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	3,105,369	94.6
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	20,094	0.6
コール・ローン等、その他	157,319	4.8
投 資 信 託 財 産 総 額	3,282,784	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年3月19日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	3,282,784,271円
コール・ローン等	157,319,679
投資信託受益証券(評価額)	3,105,369,802
ダイワ・マネースtock・マザーファンド(評価額)	20,094,790
(B)負 債	68,570,698
未払収益分配金	47,988,753
未払信託報酬	20,452,046
その他未払費用	129,899
(C)純資産総額 (A-B)	3,214,213,573
元 本	2,399,437,685
次期繰越損益金	814,775,888
(D)受益権総口数	2,399,437,685口
1万口当り基準価額 (C/D)	13,396円

\*期首における元本額は2,722,698,562円、当期中における追加設定元本額は10,211,674円、同解約元本額は333,472,551円です。

\*当期末の計算口数当りの純資産額は13,396円です。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a)経費控除後の配当等収益	15,564円
(b)経費控除後の有価証券売買等損益	229,536,033
(c)収益調整金	8,477,566
(d)分配準備積立金	624,735,478
(e)当期分配対象額 (a + b + c + d)	862,764,641
(f)分配金	47,988,753
(g)翌期繰越分配対象額 (e - f)	814,775,888
(h)受益権総口数	2,399,437,685口

■損益の状況

当期 自2014年9月20日 至2015年3月19日

項 目	当 期
(A)配当等収益	15,371円
受取利息	15,371
(B)有価証券売買損益	250,118,171
売 買 益	259,313,083
売 買 損	△ 9,194,912
(C)信託報酬等	△ 20,581,945
(D)当期損益金(A+B+C)	229,551,597
(E)前期繰越損益金	624,735,478
(F)追加信託差損益金	8,477,566
(配当等相当額)	( 7,939,612)
(売買損益相当額)	( 537,954)
(G)合計(D+E+F)	862,764,641
(H)収益分配金	△ 47,988,753
次期繰越損益金(G+H)	814,775,888
追加信託差損益金	8,477,566
(配当等相当額)	( 7,939,612)
(売買損益相当額)	( 537,954)
分配準備積立金	806,298,322

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	200円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、3月19日現在の基準価額（1万口当り13,396円）に基づいて自動的に再投資いたしました。

#### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

#### 《お知らせ》

##### ●運用報告書（全体版）の電子交付について

2014年12月1日施行の法改正により、運用報告書は「交付運用報告書」と「運用報告書（全体版）」（本書）の2種類になりましたが、「運用報告書（全体版）」については、交付に代えて電子交付する旨を信託約款に定めました。

##### ●書面決議手続きの改正について

重大な約款変更や繰上償還の際に行なう書面決議について、2014年12月1日施行の法改正により以下の点に変更されたことに伴い、信託約款の該当箇所の変更を行ないました。

- ・書面決議の可決要件が、「受益者の半数以上の賛成かつ受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」から「受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」に変更されました。
- ・投資信託の併合を行なう際、すべての場合で書面決議が必要とされてきましたが、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものであるときは、当該併合に関する書面決議が不要となりました。
- ・書面決議に反対した受益者による受益権買取請求の規定について、一部解約請求に応じる投資信託（当ファンドは該当します。）には適用されなくなりました。

【本資料は、受益者のみなさまにファンドの運用状況をお知らせするためのものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。】

★ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド（為替ヘッジなし）

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC World指数 (配当込み、円換算)		公社債 組比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
1 期末(2013年 3月19日)	11,939	700	26.4	13,072	30.7	0.4	95.5	2,606
2 期末(2013年 9月19日)	14,018	500	21.6	14,696	12.4	0.9	95.4	1,145
3 期末(2014年 3月19日)	15,183	350	10.8	16,160	10.0	0.4	96.1	663
4 期末(2014年 9月19日)	15,965	120	5.9	18,537	14.7	0.5	96.8	604
5 期末(2015年 3月19日)	18,007	600	16.5	20,508	10.6	0.5	96.6	639

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

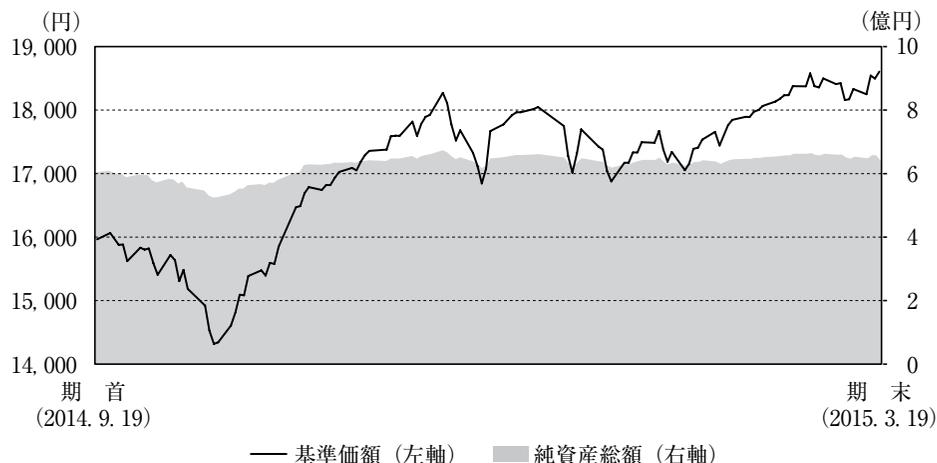
(注2) MSCI AC World指数（配当込み、円換算）は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCI AC World指数（配当込み、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCI AC World指数（配当込み、米ドルベース）は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

■当期中の基準価額と市況の推移



(注) 期末の基準価額は分配金込みです。

年 月 日	基 準 価 額		M S C I A C World指数 (配当込み、円換算)		公 社 債 入 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首) 2014年 9月19日	円	%		%	%	%
	15,965	—	18,537	—	0.5	96.8
9月末	15,803	△ 1.0	18,178	△ 1.9	0.5	97.3
10月末	15,850	△ 0.7	18,052	△ 2.6	0.4	98.0
11月末	17,595	10.2	20,141	8.7	0.4	96.4
12月末	18,047	13.0	20,314	9.6	0.6	97.0
2015年 1月末	17,340	8.6	19,584	5.6	0.5	97.1
2月末	18,377	15.1	20,676	11.5	0.4	98.7
(期末) 2015年 3月19日	18,607	16.5	20,508	10.6	0.5	96.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 《運用経過》

### ◆基準価額等の推移について

#### 【基準価額・騰落率】

期首：15,965円 期末：18,007円（分配金600円） 騰落率：16.5%（分配金込み）

#### 【基準価額の主な変動要因】

ダイワ・プレミアム・トラスト－ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド Bクラス（以下「エクイティファンドB」といいます。）で保有している消費関連の株式がおおむね堅調に推移したことや、米ドルが対円で上昇したことなどがプラス要因となり、基準価額は値上がりしました。

### ◆投資環境について

#### ○世界株式市況

世界株式市況は、IMF（国際通貨基金）が世界経済の成長率見通しを引下げたことや、エボラ出血熱の感染拡大への警戒から旅行需要の落ち込みが懸念されたことなどを受けて、下落して始まりました。しかし2014年10月中旬以降は、米国の低金利が継続するとの見方が高まったことや、ECB（欧州中央銀行）による追加金融緩和策に対する期待などを受けて、株式市況は反発しました。2015年1月に入ると、原油価格の下落やギリシャの政治不安などから調整する局面もありましたが、米国の企業業績がおおむね好調であったことや、欧州のマクロ経済の回復などを受けて、底堅い展開が続きました。

#### ○為替相場

米ドルは対円で上昇しました。

日銀による追加金融緩和策発表や米国の利上げ観測の高まりなどを受けて、ドル買い需要が高まったことから上昇して始まりました。2015年1月以降は、株安に伴い投資家のリスク回避の動きが強まり一時的に下落する局面もありましたが、米国株式市況の上昇や米国長期金利の上昇などが支援材料となり、底堅い展開が続きました。

◆前期における「今後の運用方針」

主として、エクイティファンドBの受益証券を通じて、新興国消費市場の拡大から恩恵を受ける企業の株式に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

◆ポートフォリオについて

○当ファンド

当ファンドはエクイティファンドBとダイワ・マネースtock・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。エクイティファンドBへの投資割合は信託財産の純資産総額の95%程度以上とすることをめざしました。

○エクイティファンドB

株式の個別銘柄で寄与度が高かった銘柄は、MALLINCKRODT PLC（米国、ヘルスケア）、STARBUCKS CORPORATION（米国、一般消費財・サービス）、AVAGO TECHNOLOGIES LIMITED（米国、情報技術）、寄与度が低かった銘柄は、LYONDELLBASELL INDUSTRIES NV（オランダ、素材）、PARADISE（韓国、一般消費財・サービス）などでした。

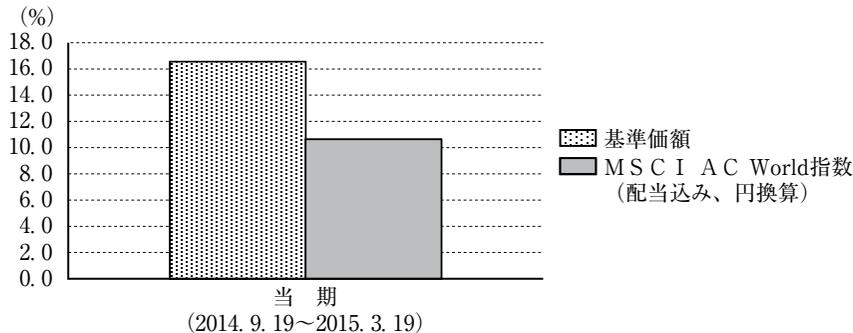
○ダイワ・マネースtock・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数は世界株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



◆分配金について

【収益分配金】

当期の1万口当り分配金（税込み）は600円といたしました。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期
	2014年9月20日 ～2015年3月19日
当 期 分 配 金 (税 込 み) (円)	600
対 基 準 価 額 比 率 (%)	3.22
当 期 の 収 益 (円)	600
当 期 の 収 益 以 外 (円)	—
翌 期 繰 越 分 配 対 象 額 (円)	8,007

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

【決定根拠、留保益の今後の運用方針】

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経 費 控 除 後 の 配 当 等 収 益	0.11円
(b) 経 費 控 除 後 の 有 価 証 券 売 買 等 損 益	2,611.25
(c) 収 益 調 整 金	1,030.33
(d) 分 配 準 備 積 立 金	4,965.39
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	8,607.10
(f) 分 配 金	600.00
(g) 翌 期 繰 越 分 配 対 象 額 (e - f)	8,007.10

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

## 《今後の運用方針》

### ○当ファンド

今後も、エクイティファンドBとダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資します。また、エクイティファンドBへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

### ○エクイティファンドB

今後も、新興国消費市場の拡大から恩恵を受ける世界の株式に投資します。同業他社比で競争力があり、利益成長性が相対的に高い銘柄や、安定したキャッシュフロー成長が見込める銘柄などに厳選投資してまいります。

### ○ダイワ・マネースtock・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2014. 9. 20～2015. 3. 19)		
	金 額	比 率	
信託報酬	108円	0. 632%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額（月末値の平均値）は17, 091円です。
（投信会社）	(32)	(0. 187)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(73)	(0. 428)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(3)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用 （監査費用）	1 (1)	0. 004 (0. 004)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	109	0. 636	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2014年9月20日から2015年3月19日まで)

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外 国 （邦 貨 建）	千口	千円	千口	千円
	—	—	318. 811	67, 000

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2014年9月20日から2015年3月19日まで)

銘 柄	当 期			銘 柄	当 期		
	買 付				売 付		
	口 数	金 額	平均単価		口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				MIRAE ASSET GLOBAL GREAT CONSUMER EQUITY FUND B CLASS (ケイマン諸島)	318. 811	67, 000	210

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1)当ファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2)ダイワ・マネースtock・マザーファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

(2014年9月20日から2015年3月19日まで)

決算期	当 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
公 社 債	百万円 10,609	百万円 209	% 2.0	百万円 —	百万円 —	% —
コール・ローン	144,552	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.2%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3)期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期中における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1)ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) MIRAE ASSET GLOBAL GREAT CONSUMER EQUITY FUND B CLASS	千口 2,791,985	千円 618,089	% 96.6

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2)親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	千口 4,000	千口 4,000	千円 4,016

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年3月19日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 618,089	% 92.9
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	4,016	0.6
コール・ローン等、その他	42,931	6.5
投 資 信 託 財 産 総 額	665,037	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年3月19日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	665,037,429円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	42,931,213
投 資 信 託 受 益 証 券(評価額)	618,089,654
ダイワ・マネースtock・マザーファンド(評価額)	4,016,562
(B)負 債	25,299,281
未 払 取 益 分 配 金	21,316,194
未 払 信 託 報 酬	3,958,029
そ の 他 未 払 費 用	25,058
(C)純 資 産 総 額 (A-B)	639,738,148
元 本	355,269,914
次 期 繰 越 損 益 金	284,468,234
(D)受 益 権 総 口 数	355,269,914口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	18,007円

\*期首における元本額は378,608,772円、当期中における追加設定元本額は13,578,237円、同解約元本額は36,917,095円です。

\*当期末の計算口数当りの純資産額は18,007円です。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	4,176円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	92,769,920
(c) 収 益 調 整 金	36,604,791
(d) 分 配 準 備 積 立 金	176,405,541
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	305,784,428
(f) 分 配 金	21,316,194
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	284,468,234
(h) 受 益 権 総 口 数	355,269,914口

■損益の状況

当期 自2014年9月20日 至2015年3月19日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	3,739円
受 取 利 息	3,739
(B)有価証券売買損益	96,753,444
売 買 益	100,882,485
売 買 損	△ 4,129,041
(C)信 託 報 酬 等	△ 3,983,087
(D)当 期 損 益 金(A+B+C)	92,774,096
(E)前 期 繰 越 損 益 金	176,405,541
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	36,604,791
(配 当 等 相 当 額)	( 23,013,444)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 13,591,347)
(G)合 計(D+E+F)	305,784,428
(H)収 益 分 配 金	△ 21,316,194
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	284,468,234
追 加 信 託 差 損 益 金	36,604,791
(配 当 等 相 当 額)	( 23,013,444)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 13,591,347)
分 配 準 備 積 立 金	247,863,443

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	600円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、3月19日現在の基準価額（1万口当り18,007円）に基づいて自動的に再投資いたしました。

#### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

#### 《お知らせ》

##### ●運用報告書（全体版）の電子交付について

2014年12月1日施行の法改正により、運用報告書は「交付運用報告書」と「運用報告書（全体版）」（本書）の2種類になりましたが、「運用報告書（全体版）」については、交付に代えて電子交付する旨を信託約款に定めました。

##### ●書面決議手続きの改正について

重大な約款変更や繰上償還の際に行なう書面決議について、2014年12月1日施行の法改正により以下の点に変更されたことに伴い、信託約款の該当箇所の変更を行ないました。

- ・書面決議の可決要件が、「受益者の半数以上の賛成かつ受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」から「受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」に変更されました。
- ・投資信託の併合を行なう際、すべての場合で書面決議が必要とされてきましたが、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものであるときは、当該併合に関する書面決議が不要となりました。
- ・書面決議に反対した受益者による受益権買取請求の規定について、一部解約請求に応じる投資信託（当ファンドは該当します。）には適用されなくなりました。

【本資料は、受益者のみなさまにファンドの運用状況をお知らせするためのものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。】

ダイワ・プレミアム・トラストーミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド  
Aクラス／Bクラス

当ファンド（ダイワ／ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし））はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド Aクラス／Bクラス」に投資しておりますが、以下の内容はすべてのクラスを合算しております。

（注）2015年3月19日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（米ドル建て）

貸借対照表  
2014年2月28日

資産			純資産		
投資、時価（費用 38,031,649ドル）	ドル	47,367,547	クラス A	ドル	40,514,803
現金		58	クラス B		6,947,113
為替先渡契約による評価益		284,028		<u>ドル</u>	<u>47,461,916</u>
未収：					
売却済みの投資		122,535	発行済み受益証券数		
配当		22,830	クラス A		29,752,439
その他資産		15,548	クラス B		3,956,398
資産合計		<u>47,812,546</u>			
			1口当り純資産		
負債			クラス A	ドル	1.362
為替先渡契約による評価損		216,992	クラス B	ドル	1.756
未払：					
購入済みの投資		136			
専門家報酬		99,398			
投資運用会社報酬		13,817			
会計および管理報酬		10,341			
保管報酬		9,628			
為替運用会社報酬		318			
負債合計		<u>350,630</u>			
純資産	ドル	<u>47,461,916</u>			

損益計算書

2014年2月28日に終了した会計年度

投資収益

配当収益（外国税控除後388,275ドル）	ドル	1,198,750
その他収益		1,621
<b>投資収益合計</b>		<b>1,200,371</b>

費用

投資運用会社報酬		645,248
専門家報酬		101,654
会計および管理報酬		68,472
保管報酬		46,939
設立費		25,499
受託会社報酬		10,738
為替運用会社報酬		9,185
名義書換代理会社報酬		4,668
登録料		712
<b>費用合計</b>		<b>913,115</b>

<b>純投資収益</b>		<b>287,256</b>
--------------	--	----------------

実現益および評価益（実現損および評価損）：

実現益（損）：

有価証券への投資		36,799,504
為替取引および為替先渡契約		(33,317,528)
<b>純実現益</b>		<b>3,481,976</b>

評価益（損）の純変動：

有価証券への投資		(8,561,673)
為替換算および為替先渡契約		20,538,176
<b>評価益の純変動</b>		<b>11,976,503</b>

<b>純実現益および純評価益</b>		<b>15,458,479</b>
--------------------	--	-------------------

<b>業務活動から生じた純資産の純増</b>	ドル	<b>15,745,735</b>
------------------------	----	-------------------

## ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド

当ファンド（ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし））はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド Aクラス／Bクラス」に投資しておりますが、以下の内容はすべてのクラスに共通です。

（注）2015年3月19日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（米ドル建て）

### 投資明細表 2014年2月28日

株数	有価証券の明細	純資産に 占める比率	公正価値
	普通株 (88.1%)		
	ベルギー (2.2%)		
	飲料 (2.2%)		
9,956	Anheuser-Busch InBev NV		ドル 1,044,368
	ベルギー計（費用 962,388ドル）		1,044,368
	中国 (2.4%)		
	インターネット (2.4%)		
14,110	Tencent Holdings, Ltd.		1,131,738
	中国計（費用 460,544ドル）		1,131,738
	フランス (2.2%)		
	化粧品/パーソナルケア (2.2%)		
6,219	L'Oreal S. A.		1,054,345
	フランス計（費用880,760ドル）		1,054,345
	ドイツ (4.6%)		
	自動車 (2.3%)		
9,198	Bayerische Motoren Werke AG		1,069,661
	運輸 (2.3%)		
29,642	Deutsche Post AG		1,113,979
	ドイツ計（費用1,845,555ドル）		2,183,640
	香港 (2.8%)		
	宿泊施設 (2.8%)		
134,000	Galaxy Entertainment Group, Ltd.		1,343,272
	香港計（費用725,306ドル）		1,343,272
	イタリア (8.6%)		

株数	有価証券の明細	純資産に 占める比率	公正価値
	アパレル (4.5%)		
34,210	Brunello Cucinelli SpA		964,827
153,000	Prada SpA		1,147,345
			<hr/>
	インターネット (2.1%)		
23,609	Yoox SpA		1,010,183
	小売り (2.0%)		
65,790	World Duty Free SpA		967,721
	イタリア計 (費用3,640,257ドル)		4,090,076
	日本 (1.9%)		
	インターネット (1.9%)		
60,977	Rakuten, Inc.		871,655
	日本計 (費用999,206ドル)		871,655
	オランダ (2.2%)		
	化学 (2.2%)		
11,918	LyondellBasell Industries NV Class A		1,049,737
	オランダ計 (費用806,041ドル)		1,049,737
	スペイン (2.0%)		
	小売り (2.0%)		
6,501	Inditex S. A.		936,495
	スペイン計 (費用822,926ドル)		936,495
	スイス (5.5%)		
	医薬品 (2.4%)		
3,665	Roche Holding AG		1,129,293
	小売り (3.1%)		
14,824	Cie Financiere Richemont S. A.		1,474,321
	スイス計 (費用2,345,396ドル)		2,603,614
	英国 (2.3%)		
	半導体 (2.3%)		
64,037	ARM Holdings PLC		1,083,896
	英国計 (費用808,788ドル)		1,083,896
	米国 (51.4%)		
	アパレル (3.4%)		
20,321	NIKE, Inc. Class B		1,591,134

株数	有価証券の明細	純資産に 占める比率	公正価値
	銀行 (6.2%)		
58,500	Bank of America Corp.		967,005
17,246	JPMorgan Chase & Co.		979,918
21,200	Wells Fargo & Co.		984,104
			<hr/>
			2,931,027
	バイオテクノロジー (2.4%)		
14,056	Gilead Sciences, Inc.		1,163,696
	商業サービス (4.0%)		
24,580	Mastercard, Inc. Class A		1,910,358
	総合金融サービス (4.9%)		
10,395	Visa, Inc. Class A		2,348,646
	電機 (2.2%)		
8,231	Thermo Fisher Scientific, Inc.		1,025,089
	娯楽 (2.3%)		
34,790	Lions Gate Entertainment Corp.		1,069,793
	食品 (2.1%)		
9,451	Hershey Co.		1,000,105
	保険 (2.6%)		
23,932	MetLife, Inc.		1,212,634
	インターネット (9.9%)		
5,208	Amazon.com, Inc.		1,885,817
2,328	Google, Inc. Class A		2,830,033
			<hr/>
			4,715,850
	宿泊施設 (3.5%)		
19,434	Las Vegas Sands Corp.		1,656,749
	メディア (4.9%)		
17,537	Comcast Corp. Class A		906,487
17,685	Walt Disney Co.		1,429,125
			<hr/>
			2,335,612
	小売り (3.0%)		
20,188	Starbucks Corp.		1,432,540
	米国計 (費用19,038,048ドル)		24,393,233
	<b>普通株計 (費用33,335,215ドル)</b>		<hr/>
		ドル	<b>41,786,069</b>

株数	有価証券の明細	純資産に 占める比率	公正価値
	上場投資信託 (4.8%)		
	米国 (4.8%)		
18,478	Health Care Select Sector SPDR Fund	ドル	1,098,332
7,172	SPDR S&P Biotech ETF		1,174,200
			<hr/>
	米国計		2,272,532
	上場投資信託計 (費用1,545,450ドル)		<hr/> 2,272,532 <hr/>
	優先株 (3.1%)		
	ドイツ (3.1%)		
	自動車 (3.1%)		
5,705	Volkswagen AG Preference Shares		1,489,218
	ドイツ計		<hr/> 1,489,218 <hr/>
	優先株計 (費用1,331,256ドル)		<hr/> 1,489,218 <hr/>
<b>元本金額</b>	短期投資 (3.8%)		
	グランド・ケイマン (0.0%)		
	定期預金 (0.0%)		
	Brown Brothers Harriman & Co.		
JPY	1,529,440 0.01% due 03/03/14		14,985
GBP	1 0.08% due 03/03/14		2
ZAR	418 4.01% due 03/03/14		39
			<hr/> 15,026 <hr/>
	グランド・ケイマン計 (費用15,026ドル)		<hr/> 15,026 <hr/>
	ノルウェー (3.8%)		
	定期預金 (3.8%)		
	DnB NORBank ASA		
USD	1,804,702 0.03% due 03/03/14		1,804,702
			<hr/> 1,804,702 <hr/>
	ノルウェー計 (費用1,804,702ドル)		<hr/> 1,804,702 <hr/>
	短期投資計 (費用1,819,728ドル)		<hr/> 1,819,728 <hr/>
	投資総額 (費用38,031,649ドル)	99.8	ドル 47,367,547
	負債を上回る現金と他の資産	0.2	94,369
	純資産	<hr/> 100.0% <hr/>	<hr/> ドル 47,461,916 <hr/>

ダイワ／ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式会社ファンド

2014年2月28日時点のクラスA為替先渡契約の残高

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価(損)	純評価益/ (損)
CHF	Brown Brothers Harriman & Co.	100,000	2014年3月20日	JPY	11,416,000	ドル 1,921	ドル (233)	ドル 1,688
CHF	Brown Brothers Harriman & Co.	140,000	2014年3月20日	JPY	16,266,334	1,370	(1,790)	(420)
CHF	Brown Brothers Harriman & Co.	140,000	2014年3月20日	JPY	16,332,246	2,217	(3,282)	(1,065)
EUR	Brown Brothers Harriman & Co.	380,000	2014年3月20日	JPY	53,001,640	6,339	(844)	5,495
EUR	Brown Brothers Harriman & Co.	430,000	2014年3月20日	JPY	59,906,396	9,581	(2,685)	6,896
EUR	Brown Brothers Harriman & Co.	690,000	2014年3月20日	JPY	98,489,427	7,234	(19,298)	(12,064)
EUR	Brown Brothers Harriman & Co.	930,000	2014年3月20日	JPY	131,507,952	7,518	(11,641)	(4,123)
GBP	Brown Brothers Harriman & Co.	37,000	2014年3月20日	JPY	6,255,886	755	(54)	701
GBP	Brown Brothers Harriman & Co.	50,000	2014年3月20日	JPY	8,352,745	2,575	(637)	1,938
GBP	Brown Brothers Harriman & Co.	54,000	2014年3月20日	JPY	9,320,972	1,582	(2,428)	(846)
GBP	Brown Brothers Harriman & Co.	26,000	2014年3月20日	JPY	4,301,785	1,416	—	1,416
HKD	Citibank NA	1,900,000	2014年3月20日	JPY	24,838,874	1,439	—	1,439
HKD	Deutsche Bank AG	1,550,000	2014年3月20日	JPY	20,855,870	—	(4,633)	(4,633)
HKD	Royal Bank of Scotland PLC	2,400,000	2014年3月20日	JPY	32,464,776	—	(8,857)	(8,857)
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	4,436,705	2014年3月20日	GBP	26,000	110	(204)	(94)
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	125,491,344	2014年3月20日	EUR	880,000	28,462	(14,236)	14,226
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	18,929,391	2014年3月20日	HKD	1,400,000	5,084	—	5,084
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	19,606,338	2014年3月20日	CHF	170,000	4,447	(5,365)	(918)
JPY	Citibank NA	18,909,767	2014年3月20日	HKD	1,400,000	4,892	—	4,892
JPY	Citibank NA	10,282,722	2014年3月20日	GBP	60,000	2,332	(2,116)	216
JPY	Citibank NA	248,669,000	2014年3月20日	CHF	2,150,000	9,710	(14,392)	(4,682)
JPY	Deutsche Bank AG	100,530,660	2014年3月20日	GBP	600,000	3,925	(24,265)	(20,340)
JPY	Deutsche Bank AG	1,084,197,888	2014年3月20日	EUR	7,680,000	42,333	(25,951)	16,382
JPY	Deutsche Bank AG	2,890,330,800	2014年3月20日	USD	28,200,000	120,836	—	120,836
JPY	Royal Bank of Scotland PLC	342,426,490	2014年3月20日	HKD	25,900,000	17,950	—	17,950
USD	Citibank NA	1,910,000	2014年3月20日	JPY	195,680,837	—	(7,374)	(7,374)
USD	Deutsche Bank AG	3,000,000	2014年3月20日	JPY	312,978,000	—	(66,707)	(66,707)
						ドル 284,028	ドル (216,992)	ドル 67,036

投資明細表のすべての有価証券は運用会社の最良の判断に基づいて有価証券の所在地ではなく、リスクの所在国によって分類されている。

通貨の略称：

---

CHF	-	スイス・フラン
EUR	-	ユーロ
GBP	-	英ポンド
HKD	-	香港ドル
JPY	-	日本円
USD	-	米ドル
ZAR	-	南アフリカ・ランド

<補足情報>

当ファンド（ダイワ／ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし））が投資対象としている「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の決算日（2014年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2015年3月19日）現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンドの組入資産の内容等を27～28ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンドの主要な売買銘柄  
公 社 債

（2014年9月20日から2015年3月19日まで）

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
512 国庫短期証券 2015/5/18	1,799,994		
520 国庫短期証券 2015/6/22	1,499,977		
496 国庫短期証券 2015/3/9	1,099,998		
491 国庫短期証券 2015/5/14	999,999		
515 国庫短期証券 2015/6/1	999,999		
438 国庫短期証券 2015/3/20	999,998		
500 国庫短期証券 2015/3/23	999,997		
518 国庫短期証券 2015/6/15	999,995		
502 国庫短期証券 2015/3/30	199,999		
464 国庫短期証券 2015/1/14	149,999		

（注1）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

（注2）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2015年3月19日現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンド（12,033,993千口）の内容です。

(1)国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	2015年3月19日現在						
	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	うちBB格 以下組入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国 債 証 券	千円 8,700,000	千円 8,699,964	% 72.0	% —	% —	% —	% 72.0

（注1）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

（注2）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2)国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2015年3月19日現在					
区 分	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	438 国庫短期証券	—	1,000,000	999,999	2015/03/20
	500 国庫短期証券	—	1,000,000	999,998	2015/03/23
	502 国庫短期証券	—	200,000	199,999	2015/03/30
	508 国庫短期証券	—	100,000	100,000	2015/04/27
	510 国庫短期証券	—	100,000	99,999	2015/05/12
	491 国庫短期証券	—	1,000,000	999,999	2015/05/14
	512 国庫短期証券	—	1,800,000	1,799,995	2015/05/18
	515 国庫短期証券	—	1,000,000	999,999	2015/06/01
	518 国庫短期証券	—	1,000,000	999,995	2015/06/15
	520 国庫短期証券	—	1,500,000	1,499,977	2015/06/22
合 計	銘柄数 金 額	10銘柄	8,700,000	8,699,964	

(注) 単位未満は切捨て。

# ダイワ・マネースtock・マザーファンド 運用報告書 第5期（決算日 2014年12月9日）

（計算期間 2013年12月10日～2014年12月9日）

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの第5期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

## ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

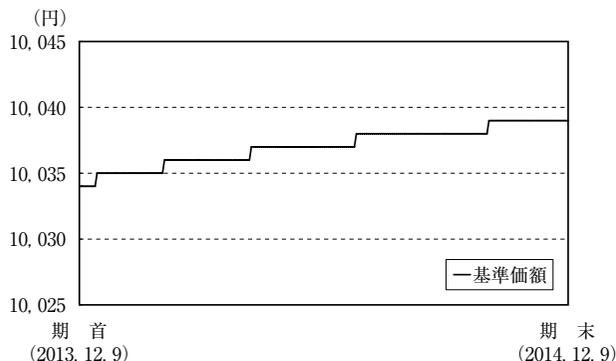
運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 組 入 率
	騰 落 率		
(期 首) 2013年12月 9 日	円	%	%
12月 末	10,034	—	69.6
2014年 1月 末	10,035	0.0	63.0
2月 末	10,035	0.0	70.9
3月 末	10,036	0.0	65.8
4月 末	10,036	0.0	67.1
5月 末	10,037	0.0	69.1
6月 末	10,037	0.0	69.1
7月 末	10,037	0.0	67.6
8月 末	10,038	0.0	72.5
9月 末	10,038	0.0	73.1
10月 末	10,038	0.0	68.8
11月 末	10,039	0.0	64.6
(期 末) 2014年12月 9 日	10,039	0.0	64.6
			58.5

(注1) 騰落率は期首比。  
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。  
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】  
 期首：10,034円 期末：10,039円 騰落率：0.0%

【基準価額の主な変動要因】  
 利息収入により、基準価額は値上がりしました。

◆投資環境について

期を通じて、日銀は金融市場調節の操作目標をマネタリーベースとする量的・質的金融緩和政策を維持しました。また、2014年10月末には追加金融緩和を実施し、長期国債を中心とする資産買い入れを一層拡大しました。このような日銀の金融政策を背景に、短期金融市場ではおおむね低位での金利水準が続き、無担保コール翌日物金利は0.06%台を中心に推移しました。国庫短期証券（3カ月物）の利回りは0.06%程度で始まりましたが、日銀の買い入れによる需給ひっ迫等を背景に、△0.01%程度まで低下して期末を迎えました。

◆前期における「今後の運用方針」

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。

◆ポートフォリオについて

短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産による安定運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークや参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

引続き、資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料	—円
有 価 証 券 取 引 税	—
そ の 他 費 用	—
合 計	—

(注) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

■売買および取引の状況  
公 社 債

(2013年12月10日から2014年12月9日まで)

		買 付 額	売 付 額
国		千円	千円
内	国 債 証 券	2,599,774	—
		(	2,690,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子は含まれておりません）。  
 (注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。  
 (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2013年12月10日から2014年12月9日まで)

当 期		期 末	
買 付	売 付	買 付	売 付
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
464 国庫短期証券 2015/1/14	149,999		
419 国庫短期証券 2014/12/22	99,999		
477 国庫短期証券 2014/12/8	99,996		
475 国庫短期証券 2014/11/25	99,992		
454 国庫短期証券 2014/8/25	99,990		
433 国庫短期証券 2014/5/26	99,988		
493 国庫短期証券 2015/2/23	89,998		
473 国庫短期証券 2014/11/17	79,995		
452 国庫短期証券 2014/8/18	79,991		
431 国庫短期証券 2014/5/19	79,991		

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)国内(邦貨建)公社債(種類別)

区 分	当 期		期 末				
	額面金額	評価額	組入 比率	うちBB格 以下組入 比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円 480,000	千円 479,995	% 58.5	% —	% —	% —	% 58.5

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2)国内(邦貨建)公社債(銘柄別)

区 分	当 期		期 末		
	銘 柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日
国債証券	479 国庫短期証券	—	70,000	69,999	2014/12/15
	419 国庫短期証券	—	100,000	99,999	2014/12/22
	464 国庫短期証券	—	150,000	149,999	2015/01/14
	490 国庫短期証券	—	70,000	69,997	2015/02/09
	493 国庫短期証券	—	90,000	89,998	2015/02/23
合計	銘柄数 5銘柄		480,000	479,995	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2014年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 479,995	% 58.5
コール・ローン等、その他	340,319	41.5
投資信託財産総額	820,315	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2014年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	820,315,287円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	340,319,449
公 社 債 (評価額)	479,995,838
(B)負 債	—
(C)純 資 産 総 額 (A-B)	820,315,287
元 本	817,136,908
次 期 繰 越 損 益 金	3,178,379
(D)受 益 権 総 口 数	817,136,908口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	10,039円

\*期首における元本額は815,881,793円、当期中における追加設定元本額は358,153,378円、同解約元本額は356,898,263円です。

\*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジあり)998円、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド(為替ヘッジあり)112,594,660円、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド(為替ヘッジなし)73,734,556円、ダイワ米国バンクロン・ファンド(為替ヘッジあり)2014-07 9,963円、ダイワ米国バンクロン・ファンド(為替ヘッジあり)2014-09 9,963円、ダイワ米国バンクロン・ファンド(為替ヘッジあり)2014-11 9,962円、新興国ソブリン・豪ドルファンド(毎月決算型)999円、新興国ソブリン・ブラジルレアルファンド(毎月決算型)999円、新興国ソブリン・ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型)999円、アジア高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型)999円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド Aコース4,988,527円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド Bコース2,494,264円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド Cコース999,197円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド2 Aコース698,255円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド3 Aコース1,994,416円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド3 Bコース648,186円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド3 Cコース179,498円、世界優先証券ファンド(為替ヘッジあり/限定追加型)998円、U S短期ハイ・イールド社債ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型)3,988,832円、U S短期高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型)4,984円、ダイワ/シュローダー・グローバル高利回りCBファンド(限定追加型)為替ヘッジあり7,009,001円、ダイワ/シュローダー・グローバル高利回りCBファンド(限定追加型)為替ヘッジなし904,221円、ダイワ/モルガン・スタンレー新興4 万国不動産関連ファンド-成長の植音(つちおと)-11,000,000円、ダイワ/ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ277,939,483円、ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ155,681,197円、ダイワ米国高利回り不動産証券ファンド19,942,168円、通貨選択型ダイワ/ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ 豪ドル・コース(毎月分配型)4,184,518円、通貨選択型ダイワ/ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ ブラジル・レアル・コース(毎月分配型)12,952,078円、通貨選択型ダイワ/ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ 通貨セレクト・コース(毎月分配型)4,981,569円、ダイワU S短期ハイ・イールド社債ファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型)199,295円、ダイワ先進国リートa 為替ヘッジあり(毎月分配型)399,083円、ダイワ先進国リートa 為替ヘッジなし(毎月分配型)99,771円、通貨選択型ダイワ先進国リートa 円ヘッジコース(毎月分配型)399,083円、通貨選択型ダイワ先進国リートa 通貨セレクトコース(毎月分配型)99,771円、ダイワ/ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド(為替ヘッジあり)20,016,725円、ダイワ/ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド(為替ヘッジなし)4,000,959円、ダイワ/ミレーアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド49,850,449円、ダイワ日本株ストラテジーa(通貨選択型)-ジャパン・トリプルリターンズ-日本円・コース(毎月分配型)398,764円、ダイワ日本株ストラテジーa(通貨選択型)-ジャパン・トリプルリターンズ-豪ドル・コース(毎月分配型)99,691円、ダイワ日本株ストラテジーa(通貨選択型)-ジャパン・トリプルリターンズ-ブラジル・レアル・コース(毎月分配型)398,764円、ダイワ日本株ストラテジーa(通貨選択型)-ジャパン・トリプルリターンズ-米ドル・コース(毎月分配型)398,764円、ダイワ日本株ストラテジーa(通貨選択型)-ジャパン・トリプルリターンズ-通貨セレクト・コース(毎月分配型)1,993,820円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド-イーグルアイⅡ-予想分配金提示型 日本円・コース3,488,836円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド-イーグルアイⅡ-予想分配金提示型 豪ドル・コース2,492,026円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド-イーグルアイⅡ-予想分配金提示型 ブラジル・レアル・コース3,488,836円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド-イーグルアイⅡ-予想分配金提示型 米ドル・コース19,936,205円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド-イーグルアイⅡ-予想分配金提示型 通貨セレクト・コース11,961,723円です。

\*当期末の計算口数当りの純資産額は10,039円です。

■損益の状況

当期 自2013年12月10日 至 2014年12月9日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	423,234円
受 取 利 息	423,234
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	2,048
売 買 益	2,048
(C)当 期 損 益 金 (A+B)	425,282
(D)前 期 繰 越 損 益 金	2,803,343
(E)解 約 差 損 益 金	△ 1,321,868
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	1,271,622
(G)合 計 (C+D+E+F)	3,178,379
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	3,178,379

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

●書面決議手続きの改正について

重大な約款変更や繰上償還の際に行なう書面決議について、2014年12月1日施行の法改正により以下の点に変更されたことに伴い、信託約款の該当箇所の変更を行ないました。

- ・書面決議の可決要件が、「受益者の半数以上の賛成かつ受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」から「受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」に変更されました。
- ・投資信託の併合を行なう際、すべての場合で書面決議が必要とされてきましたが、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものであるときは、当該併合に関する書面決議が不要となりました。
- ・書面決議に反対した受益者による受益権買取請求の規定について、一部解約請求に応じる投資信託（当ファンドは該当します。）には適用されなくなりました。